

要請番号 (JL11523A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	H109 診療放射線技師			新規 2代目	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

チューク州政府保健局

2) 配属機関名（日本語）

チューク州立病院

3) 任地（チューク州ナンダグー） JICA事務所の所在地（ポンペイ州コロニア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

チューク州立病院は、ミクロネシア連邦の中ではもっとも人口が多い(約50,000人)チューク州にある唯一の公立病院である。二次医療の医療機関で、病院の建物自体は老朽化が進んでおり、病棟の増改築が行われている。内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科がある。医師は 13 人でほとんどが総合医であり、専門医は外科と産婦人科のみ。看護師は150名、入院ベット数105床。これまで3名のJICAボランティアの受け入れがあり、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師がそれぞれ2年ずつ活動した。放射線技師(ボランティア)は、1993年12月から1995年12月まで活動していた。現在、放射線検査を受ける患者は、1日当たり25名から30名程。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

チューク州立病院の放射線部門では、Xray、心電図、エコー検査が可能であり、職員は必要に応じて、バリウム検査、大腸検査、IVP検査(腎盂造影検査)をする医師へのサポートを行っている。放射線部門の職員は4名。部門長はオーストラリアで3カ月の研修(1987年)を受けたが、他スタッフは中国で1カ月、他2名はトレーニングを受けた経験はなく、現場で経験を通して技術を身に付けているのが現状である。部門長も短期間の研修を受けたのみであるため、スタッフに技術指導が出来ない状況である。部門長をカウンターパートとして、現在技師として職務に当たっている他3名の職員の技術向上を目指し、JICAボランティアの支援の要請があった。放射線技師の技量を向上させ、診療の質を上げ、助けられる命を増やすことを目的としている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

放射線部門で勤務する職員に対し、カウンターパートと共に以下の項目に対し、指導、アドバイスを行う。

1. X線検査の方法
2. 心電図の検査方法
3. 医療用画像管理システムのモニタリング
4. IVP(腎盂造影検査)、大腸検査、バリウム検査を行う医師に対してのサポート
5. X線、心電図、エコー検査の計測

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、Mindray DigiEye560, Trismed Cardipia 800H

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

部門長 男性50代 経験30年以上
同僚スタッフ
男性40代 経験23年
女性40代 経験20年
女性40代 経験なし
活動対象者:患者と同僚

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（診療放射線技師）
[性別]：（男性） 備考：女性を対象とした住居等確保が困難
[学歴]：（ ） 備考：
[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚の指導をするため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～32℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[電気]：（安定）
[水道]：（安定）

【特記事項】